



市原商工会議所連携事業：経営者講演会第1回

2021.12.20「市原商工会議所連携事業：経営者講演会」

12月20日（月）1限目に体育館において3学年は市原地域探究講演会を実施しました。今回の講演会は、市原商工会議所と7月に連携協定調印後の連携事業第1弾として実現しました。講演開始前には、市原商工会議所榊原会頭にごあいさつをいただきました。榊原会頭なしには、連携事業は実現しませんでした。

講師として、(株)諏訪商店(*)代表取締役諏訪寿一氏をお招きして「働いている現場から皆様へ」という演題でお話をいただきました。講演会実施にあたり、諏訪社長とは2回の事前打ち合わせを行いました。諏訪社長は、お忙しい中にもかかわらず、間もなく卒業を迎える3年生のために入念なる準備をして、写真や映像資料等をたくさん用意してくださいました。講演では、「社会に出てから必要なこと」や「働くとは何か」についてお話をいただきました。

諏訪社長は、「働くとは、尊いものであり、人が生きていく上での根幹である。つらいこともあるがその反面、楽しいこともある。悲しいこともあるがその反面、うれしいこともある。そんな時共に笑ったり、涙できる人がいる。そこから感謝が生まれる。ありがたいと思えた時に、仕事は楽しくなります。勉強もスポーツも楽しくなります。今、地域を再生していく人材が必要です。皆さんには、光を照らす存在になって欲しい。日本をよろしく。」と語り生徒たちに熱いエールを贈っていただきました。



ごあいさつをいただいた市原商工会議所榊原会頭



諏訪商店諏訪社長

市原商工会議所会報「i-MESSAGE」2022正月号 No. 536
『令和3年度を振り返って』内に、本校に関する記事が2つ掲載されました。



令和3年7月連携協定調印式を行う



令和3年12月経営者講演会第1回目を実施